

今号は、米泉ぼうさいかわら版 第16号でお知らせした「分散避難」のうち「在宅避難」についてです。



「在宅避難」を選択するときには・・・

◆自宅等避難場所の安全を確認し、命の安全を確保する。
日頃から安全な住まい、備蓄品を用意しましょう
(家具の固定、食料品の賞味期限チェック・・・)

◆家族の安否・人数・在宅避難をしていることを居住地指定の避難所に知らせましょう。
救援物資や食料等の援助物資は避難所に届きます。所在を知らせておきましょう。

◆近くで在宅避難している方と「在宅避難者のグループ」を作り協力しましょう。
・避難所へ物資を取りに行ったり、得てきた情報を共有する。
・避難所の運営委員会に入れてもらうのもいいでしょう



解説!! 在宅避難でのお役立ちアイテム

監修：NPO法人アラス・アーツ

電気が使えない場合 !! 夜が怖い!! 電化製品が使えない!!

- 照明の代わり!! ソーラー式ランタン、LEDライト
- コンセントの代わり!! 乾電池、携帯充電器、充電器、V-ター充電機
- 冷蔵庫の代わり!! クーラーボックス、保冷剤
- テレビの代わり!! ラジオ
- スマホはネットなどラジオ以外の情報収集で使おう

水道が使えない場合 !! トイレが流せない!! お水が飲めない!!

- 携帯トイレ 便器に流せて使おう
- 大判のウエットタオル お風呂代わりに使えよう
- 歯みがき用 ウエットティッシュ 液体ハミガキ
- ポリ袋 手が汚れないように手拭にしよう
- ラップ 食器にしいと汚れないように
- 新聞紙など 紙の食器で水を節約しよう

在宅避難者に対する支援 - 町会、避難所の活躍 -

- 〈町会〉
- ・備蓄品の整備
 - ・情報取得の方法の活用 (みんなが使えるよう練習) など
- 〈避難所〉
- ・町会の班長さんと連携して所在の確認
 - ・対策本部に「在宅避難者対応班」を作り、生活を支援 など

【問合せ先：米泉公民館又は各町会防災士まで】